

## 事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度:令和7年度)

政策	2 観光・交流			
施策	1 「心が動くあきたの観光」を実現する			
方向性	⑤ 戦略的なインバウンド誘客の推進			
事業名	市場横断型インバウンド誘客加速化事業	事業年度	R8	年度～ 年度
部局名	観光文化スポーツ部	課室名	誘客推進課	
チーム名	国際誘客チーム			

## 1 事業実施の背景及び目的

訪日旅行において、個人旅行者が増加し、デジタルコンテンツを活用した情報収集が主流となっている状況に鑑み、ターゲット市場に対して効率的かつ効果的なデジタル上のプロモーションを行うことで、県の認知度と来訪意欲を向上させる。また、プロモーションについて、職員が統合的に結果分析ができるよう統一フォーマットで可視化出来るツールを開発する。

## 2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和8年度 予算額	令和7年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	インバウンドデジタルプロモーション事業	主要メディアにウェブ記事を制作・掲載するほか、ニュースを海外メディアへプレスリリースし、本県に関連する情報量を増やし、認知度拡大を図る。	31,599	0	
2	外国語版観光情報サイト運営事業	訪日客に必要な情報が充実し、SEO対策やAI検索に対応したサイト改修を行うほか、プロモーション等の成果を共通のフォーマットで可視化するツールを開発する。	53,550	0	
3	体験コンテンツ等掲載促進事業	本県のターゲット市場で利用率の高い体験型OTAへ、本県の観光施設入場券や体験コンテンツ等を管内事業者と連携して掲載する。	5,112	0	
4					
5					
その他合計 ( 件)					
財源内訳		左の説明	90,261	0	0
国庫補助金					
県債					
その他					
一般財源			90,261	0	0

## 3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

## 【指標Ⅰ】

指標名	外国語版観光情報サイトPV数(千PV)【成果指標】									
指標式	外国語版観光情報サイトにおいて計測されたPV数(表示回数)									
出典	Google提供解析ツール(GA4)									
把握時期	当該年度3月									
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標a								300	1,500	3,000
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

## 【指標Ⅱ】

指標名	本県体験コンテンツ等が新たに海外向けOTAへ掲載された数(件)【成果指標】									
指標式	本県体験コンテンツ等が新たに海外向けOTAへ掲載された数									
出典	誘客推進課調べ									
把握時期	当該年度3月									
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標a								20	20	10
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

## ◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

## ①指標を設定することができない理由

--

## ②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--

## 事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和7年度)

政策	2 観光・交流			
施策	3 誇りと賑わいあふれる「スポーツ立県あきた」を実現する			
方向性	③ スポーツを支える組織の充実と人材の確保・育成			
事業名	新県立体育館を核とした賑わい波及事業	事業年度	R8 R10	年度～ 年度
部局名	観光文化スポーツ部	課室名	スポーツ振興課	
チーム名	新体育館整備チーム			

## 1 事業実施の背景及び目的

新県立体育館の整備によりスポーツ観戦に訪れる多くの観光客等が見込まれることから、その賑わいを周辺地域に波及させるため、スポーツ観戦に訪れた観光客等に対し地域事業者が訴求力の高い商品やサービスを提供できるよう、人流データ分析などマーケティング手法を活用した施策立案を支援する。

## 2 事業概要及び財源

(単位: 千円)

	事業内訳	概要	令和8年度 予算額	令和7年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	新県立体育館を核とした賑わい波及事業	人流データを活用したワークショップ開催のほか、産・官・学・言で構成する協議会を設立し、賑わい波及に向けた課題や構成団体が実施すべき取組の検討を行う。	17,000		
2					
3					
4					
5					
その他合計 ( 件)					
財源内訳		左の説明	17,000	0	0
国庫補助金		地域未来交付金	8,500		
県債					
その他					
一般財源			8,500	0	0

## 3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

## 【指標Ⅰ】

指標名	ワークショップの参加者数(人)【業績指標】									
指標式	ワークショップの参加者数									
出典	スポーツ振興課調べ									
把握時期	当該年度3月									
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標a								20	20	20
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

## 【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標a										
実績b										
b/a										

## ◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

## ①指標を設定することができない理由

--

## ②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--